

# 楠原だより

## 楽しい冬休みへ

長かった二学期が終わりました。思えば、二学期は、始まってすぐに、二つの強い台風の影響で臨時休校となりました。新型コロナウイルス感染症の影響も依然続いていました。運動会をどうするか、修学旅行はできるのかなど先行き不透明なままの二学期開始でした。しかしながら、「できることをできる形で」という考えを基本とし、保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご支援をいただきながら何とか、運動会や修学旅行など、懸案となっていた諸行事を実施することができました。ありがとうございました。現在の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に鑑みると、三学期も気を引き締めていかなければなりません。各ご家庭におかれましてもご協力よろしくお願ひします。



めげず児童画像  
思いやりのある子  
楽しく学ぶ子  
たくましい子

### 二学期にがんばったこと

二年生

「二学期にがんばったこと」

出口 千翔

ぼくが二学期にがんばったことは算数の九九をおぼえることです。九九カードを作っていっぱいれんしゅうしました。家でも、音読で九九のれんしゅうをしました。その時にはお父さんやお母さんに聞いてもらいました。おかげで九九がすらすら言えるようになりました。今は、九九の門にちようせんしています。校長先生と教頭先生に九九を聞いてもらっています。全部合格できるようにがんばります。

冬休みも九九をわすれないようにたくさんれんしゅうします。

「二学期にがんばったこと」

谷川まなみ

わたしが二学期にがんばったことは、あいさつです。あさ、バスをおりて、校長先生に大きな声で「おはようございます」

とあいさつをすることができました。教室に入って二年生みんなにも元気にあいさつをしています。廊下で先生に会って、先生の名前を呼んであいさつすることができました。

した。あいさつが上手になったのであいさつのポイントをたくさんもらえました。三学期も元気なあいさつをしたいです。

四年生

「二学期にがんばったこと」

前川 翔和

ぼくは二学期にがんばったことが、二つあります。

一つ目は、自主学習です。一学期は、自主学習のことを意識していなかったのであまりできませんでした。でも、二学期になって自主学習を意識すると、週に三・四回ぐらい取り組むことができました。一日に四ページ以上自主学習をすることもありました。自主学習を毎日して、一番うれしかったことは苦手だった分数の計算がすらすらとできるようになったことです。

二つ目は、あいさつです。前はあいさつが一日に二回ぐらいしかできませんでした。でも、あいさつ運動に参加するようになって一日に七回ぐらいできて多い時には十回以上あいさつができるようになりました。それに、地域の人にもあいさつができるようになりました。

三学期にがんばりたいことは忘れ物を減らすことです。二学期は忘れ物が多くて勉強がやりづらかったです。三学期は忘れ物を減らして今より集中して勉強できるといいと思います。



六年生

「二学期にがんばったこと思い出」

石田 愛望

わたしが二学期にがんばったことは二つあります。

一つ目は、あいさつです。二学期には二回目の「笑顔のあいさつ週間」がありました。岐宿小学校のみんながたくさんあいさつをがんばっていました。そして「笑顔のあいさつ週間」が終わった後も、朝のあいさつ運動は続き、今も行われています。これからもずっと続いてほしいです。

二つ目は、社会科の学習です。私たち六年生は歴史について自分たちで問題をつくり、それを解くという学習方法をしています。そうすることで大切なキーワードが入ると、檜林先生がおっしゃっていました。その方法で三学期も学習を進めて学習内容を理解したいと思います。次に、思い出について話します。一番の思い出は修学旅行です。特にに残ったことが二つあります。一つ目は、ハウステンボスです。私の班は昼食を食べた後に、約一時間かけて並んで、VRキングという乗り物に乗りました。とても楽しくてあつという間に時間が過ぎていきました。あまりにも楽しかったのでまた乗りたいです。二つ目は、転校していった愛志君に会えたことです。私たちが夕食を食べた後、サプライズで愛志君がホテルに来てくれました。みんなはとても喜んでその後、男子の部屋でみんなで遊んでいました。

裏へ

# 楠原だより

そして私たちが五島に帰る船に乗るときも長崎港で見送りをしてくれました。とてもうれしかったです。他にもいろいろな思い出があり、二学期は本当に楽しく過ごせました。冬休みも楽しんで、小学校生活最後の学期となる三学期に備えます。

## よいお年をお迎えください

十二月二十三日、長崎県では新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、「警戒警報」が発令され、感染段階がステージ2からステージ3に引き上げられました。終業式を控え、びっくりするニュースでした。楽しさいっぱいのはずの年末・年始になるはずだったのにと思う方(子ども)も多いのではないかと思います。状況が状況なので、「感染に注意しながら」クリスマス・正月を迎えることになりそうです。どうか、皆様、制約のある年末・年始ではありますが、よいお年をお迎えください。そしてまた、来年もよろしくお願ひ申し上げます。

